

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	(水道)漏水調査事業	会計名称	水道特別		担当課	上下水道課	
		予算科目	1 款 1 項 2 目	事業番号	9904	所属長名	長岡崇
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)		担当責任者名	土居正英			
法令根拠等	水道法		実施期間	【開始】	令和/平成 17 年度		
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造 潤いのある水環境づくり			【終了】	令和	年度(予定)	
総合計画における本事業の役割	潤いのある水環境づくりに関して上水道区域内の公道下に埋設している配水管及び給水管を踏査し、発生している漏水音を発見することで漏水箇所を特定し、修繕することで有収率の向上につながる。						
事業の対象	市民 (上水道加入者)		事業の目的	上水道区域内の配水管及び給水管に発生している地下漏水を発見し、早期に修繕することで無効水量を抑制し、有収率の向上を図ると共に水資源の損失を最小限に抑える。			
事業の内容 (整備内容)	上水道区域内の公道下に埋設している配水管及び給水管を踏査し、発生している漏水音を発見することで漏水箇所を特定する。また、調査対象地区内の各戸の止水栓及び量水器からの漏水を発見する。		昨年度の課題に対する具体的な改善策	発見した漏水を随時修理を行って有収率の向上に努める。また漏水箇所の管種、布設年度などを管路更新に活用する。			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
直接事業費	10,450	18,684	0	0	0	15,070	漏水調査業務	千円	10450	18684	0	15070
財源内訳												
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	0	0	0	0	0	0						
一般財源	10,450	18,684	0	0	0	15,070						
職員の人工 (にんく) 数	0.12	0.12				0.12						
1人工当たりの人件費単価	7,841	7,794				7,794						
※ 直接事業費+人件費	11,391	19,619				16,005						
主な実施主体	直接実施		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		業務委託							
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計		
					10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000		
成果指標	指標	有収率=年間有収水量/年間総配水量×100	単位	⇒	区分年度	前年度	4年度	5年度	目標	毎年度		
			%		目標	94	94	94	94			
	指標設定の考え方	有収率は、配水量に対して料金として回収される水量 (有収水量) を示すものである。			実績	87.4	88.2					
	指標で表せない効果											

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		漏水箇所早期発見により漏水修理を行い、断水を回避することができた。								
事務事業評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	事業成果・工夫した点	漏水箇所が判明しても修理できる業者が減少しているため、緊急の修理が困難な場合がある。
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4				
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4				
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4				
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4				
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					
		コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	S	事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業継続と判断する。</li> <li><input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する</li> <li><input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する</li> </ul> (判断の理由) 漏水調査による漏水箇所の早期発見と修繕により、無効水の減少を図り安定した水道水を供給することにつながるから、事業継続と判断する。
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4				
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5				
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5					
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					
		施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4						
	コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4						
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4						
評価	所属長	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	所属長の課題認識	漏水調査は漏水箇所の早期発見・場所の特定が可能となる事業であり、漏水修理など早期対応が可能となることから、有収率の向上や漏水に起因する二次災害の防止、経費の削減にもつなげられることが考えられるため、今後も継続的に調査を実施するとともに、老朽管更新路線の選定に活用する等の必要がある。
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4				
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5				
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4				
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4				
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4						
	コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4						
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4						

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>		

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	
<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>			